



平成30年4月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年6月8日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は668.1億円、前年同月比12.2%増、2か月連続のプラス
映像機器、事務用機器、銅及び同合金などが増加
有機化合物などが減少

輸入額は1,086.9億円、前年同月比7.4%増、3か月連続のプラス
原油及び粗油、液化天然ガスなどが増加
揮発油、銅鉱などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	5,071	63.8 ↗	7.6	鉄鉱石	12,809	73.5 ↗	11.8
鉄鋼	21,028	100.3 ↗	31.5	銅鉱	19,317	79.4 ↗	17.8
銅及び同合金	8,533	143.5 ↗	12.8	石炭	17,432	97.0 ↗	16.0
事務用機器	11,727	149.7 ↗	17.6	原油及び粗油	34,310	258.3 ↗	31.6
映像機器	8,887	257.6 ↗	13.3	揮発油	1,926	22.8 ↗	1.8
船舶類	4,958	106.6 ↗	7.4	液化天然ガス	13,071	162.1 ↗	12.0

港（通関官署）別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

- 大 分**) 輸出は601.2億円、前年同月比11.7%増。映像機器、事務用機器、銅及び同合金などが増加
輸入は1,079.2億円、前年同月比7.2%増。原油及び粗油、液化天然ガス、液化石油ガスなどが増加
- 佐 伯**) 輸出は11.3億円、前年同月比45.5%減。船舶類、木材が減少
輸入は3.2億円、前年同月比34.5%増。植物性油かすが増加
- 津久見**) 輸出は55.5億円、前年同月比52.4%増。船舶類、石灰石が増加
輸入は4.5億円、前年同月比53.0%増。石炭、アルコール飲料が増加

**大分
空港**) 輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

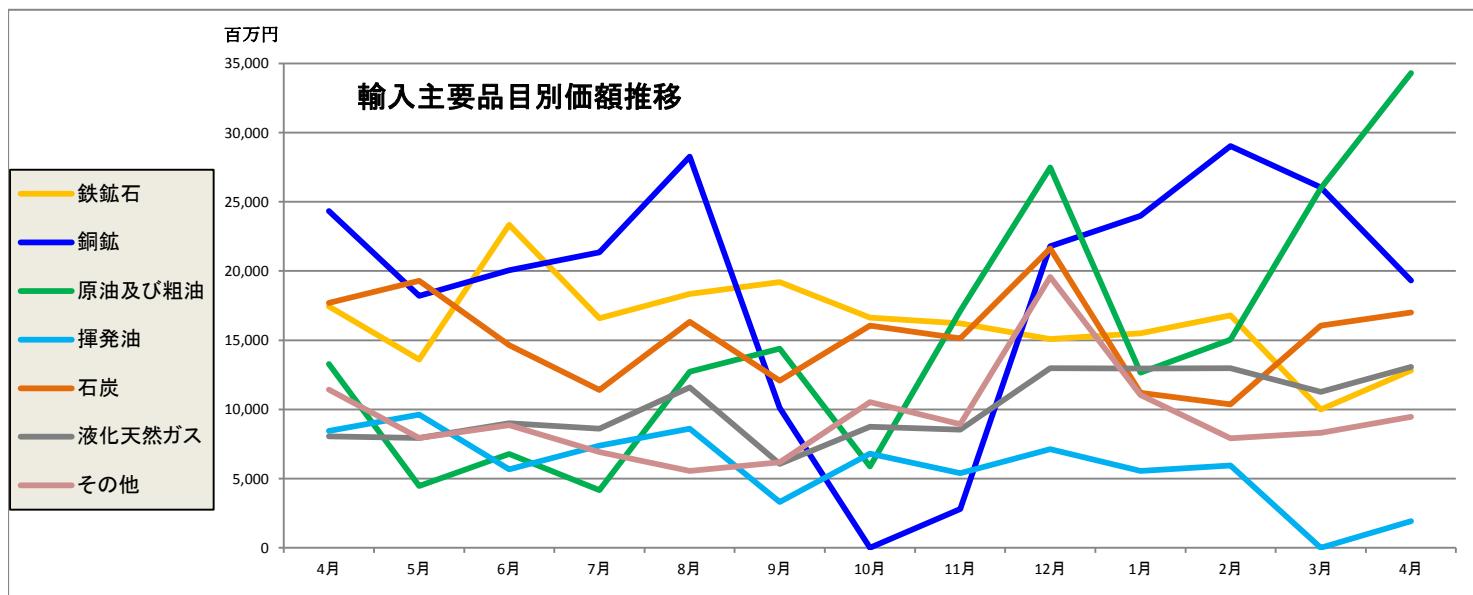
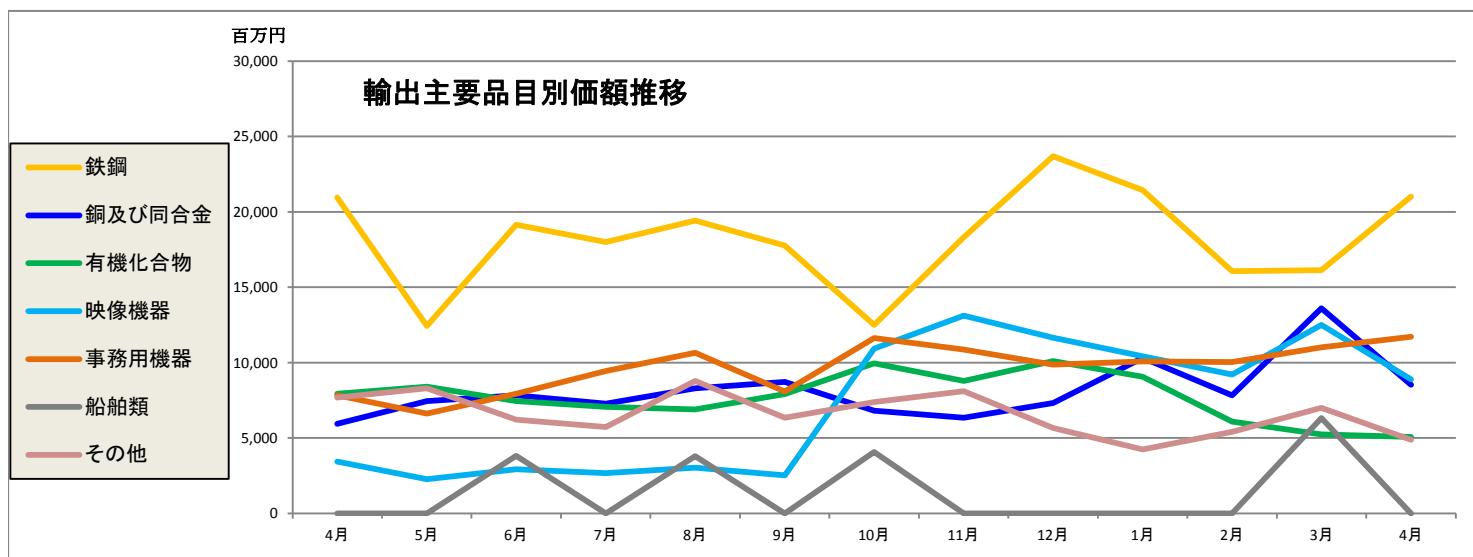
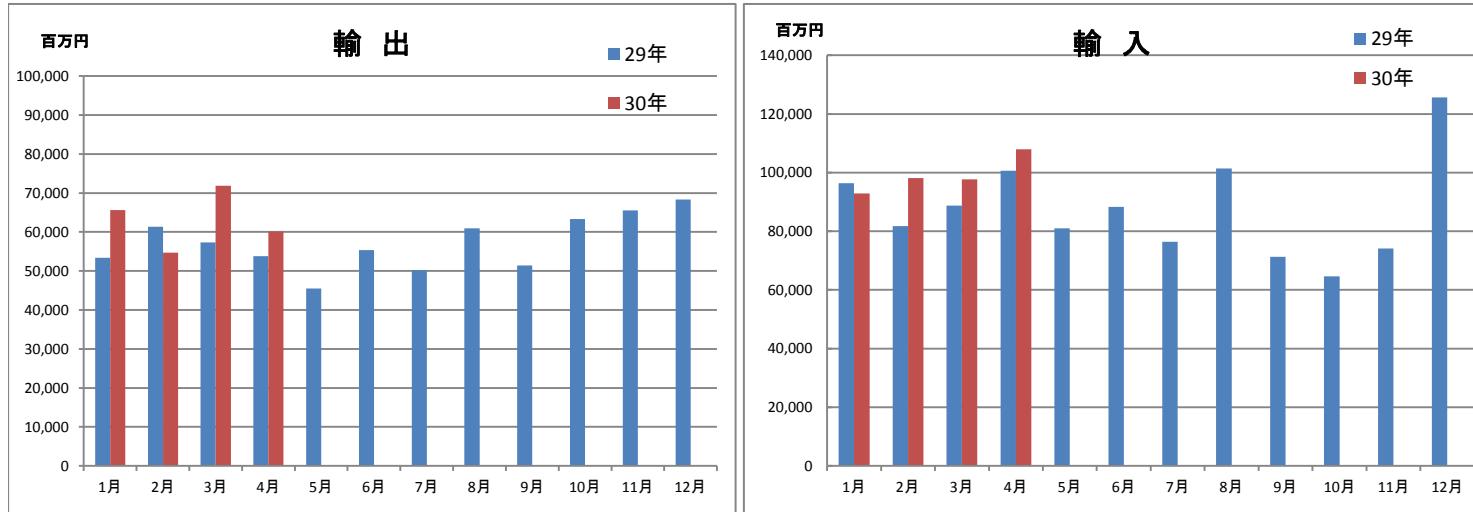
区 分	輸 出			輸 入			差引額	
	価 額	前年同月比		価 額	前年同月比		出・入超	価 額
大 分(大 分)	60,124	111.7 ↗	2か月連続のプラス	107,917	107.2 ↗	3か月連続のプラス	入超	47,793
佐 伯(佐 伯)	1,128	54.5 ↗	2か月連続のマイナス	318	134.5 ↗	4か月連続のプラス	出超	811
津久見(津久見)	5,553	152.4 ↗	3か月ぶりのプラス	451	153.0 ↗	2か月連続のプラス	出超	5,102
大分空港(大分空港)	-	全減 ↘	2か月ぶりのマイナス	-	-		-	-
大 分 県	66,806	112.2 ↗	2か月連続のプラス	108,685	107.4 ↗	3か月連続のプラス	入超	41,879

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>